

## 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 パーキンソン病患者における食事指導内容の実施状況調査

【研究責任者】 病院 身体リハビリテーション部 言語聴覚士 中山慧悟

【本研究の目的及び意義】

パーキンソン病(PD)の摂食嚥下障害は50-90%にみられますが、PD患者は誤嚥してもムセのないことが多く、摂食嚥下障害の自覚に乏しいことが多いです。そのため、誤嚥や窒息のリスクが指摘された患者に対して、食事形態や食べ方といった食事指導を行っても、退院後に守ってもらえないことが多くなっています。臨床の中で実施している質問紙表やカルテ調査から、食事指導内容が遵守と患者の背景と予後について検討することで新たな食事指導方法・作成に役立てることを目的としました。

なお、統計処理を行った個人情報を特定できない資料・情報のみ北里大学とやり取りを行います。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

2011年4月1日より2023年3月31日までの間に当院に入院なされたパーキンソン病患者で、嚥下造影検査を受け、さらに問診表への回答を行い、食事指導を受けられた方。

また検査実施時点で20歳以上90歳未満の方。

利用する試料・情報等

情報等：診療録(年齢、性別、罹病期間、重症度、認知機能、同居者、実施時の食事形態、嚥下造影検査結果、食事指導内容、指導方法、質問紙表(DHI-J、SDQ-J)の結果、指導前後の誤嚥・誤嚥性肺炎発症および胃瘻造設の時期などの予後

研究期間

2020年11月2日より2025年3月31日まで

【既存試料・情報のやり取りのみを行う機関】 北里大学 医療系研究科

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

所属 身体リハビリテーション部 氏名 中山慧悟

電話番号 042-341-2711 (内線 3308)

e-mail: stnakayama@ncnp.go.jp

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail: ml\_rinrijimu@ncnp.go.jp